Project No. 20261021

第１５９回
ベンダー・金融機関関連会社社員のための

銀行業務研修・基礎コース

オンライン同時配信

★最新の情報も盛り込んだ人気コースです。

★目的は、金融機関を担当するシステム開発者や営業担当者、金融機関のシステム開発者、業務・事務の企画担当者が、銀行の実務・システムに関する知識、企画にあたってのノウハウの取得方法あるいは勘所の押さえ方を身に着けることです。

★経営環境が大きく変化し、業務が多様化する銀行業務を俯瞰し、稼働するシステムを網羅的かつ体系的に学習します。

★デジタル化を進める金融機関では人材不足が顕在化し、中途採用者も増えＩＴ部門の銀行業務のノウハウの必要性が叫ばれています。また最近の法律改正や気候変動リスクなど金融機関経営にも大きな影響を与えています。

★そのような現状を抑え、メガバンクで実際にシステム開発をはじめとして様々な本部や営業店の業務を担当してきた経験豊富な講師が、銀行業務やシステムの基本や今後の課題や解決の方向性を具体的に解説・提言します。

開催日：２０２７年1月２１日（木）・２２日（金）　２日間
会　場：第２ニッキンホール（東京・市ヶ谷）
講　師：
元　城西国際大学
非常勤講師　　斎 藤　和 男　氏

主催：日本金融通信社

https://bunkup.nikkin.co.jp/
＊上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

研修の対象

・金融機関を対象とする企業の新入社員や新たに金融機関を担当する社員、銀行業務をもう一度学習したい営業担当者や企画担当、システム開発担当の方々。
・金融機関のシステム関連会社の若手社員の方々。
・金融機関の業務・事務企画部門、システム部門担当の方々。

研修のねらい

・金融機関のシステム、業務・事務企画を担当するために必要となる実務や基礎用語、システム関連知識、業務・事務企画の勘所を身に着け、信頼される担当者になることを狙いとします。

研修のテーマ

・金融機関の役割や業務を学んだうえで、銀行システムの構成と機能を学び、業務システムの開発事例から企画の勘所の押さえ方を身に着けます。
・市販の本や教科書では知ることが出来ないエピソードや裏話を交えながら金融機関のシステム、業務・事務企画者として必要な知識・システム企画の着眼点及び最新の動向を学びます。

開催要綱

開催日：２０２７年1月２１日（木）・２２日（金）　２日間
時　間：１日目　１０：３０～１７：００（１０：００受付開始）
　　２日目　　９：３０～１６：００（９：００受付開始）
講　師：　元　城西国際大学　非常勤講師　斎藤 和男 氏
（講師略歴）旧第一勧業銀行（現 みずほフィナンシャルグループ）入行。営業店経験を経て事務部・システム部等で勘定系・情報系システム開発に従事、その後本店営業部、海外派遣、本部にて人事・審査・企画・検査・総務、また営業店支店長も歴任、システム部・第一勧銀システム開発取締役銀行システム部長を経て、2000 年に富士通に入社、12 年富士通エフ・オー・エムに転籍、22 年３月までは城西国際大学非常勤講師。

会　場：第２ニッキンホール（東京・市ヶ谷）　　お申込み後、案内地図をお送りいたします。
受講料：**デジタル金融研究会会員価格　６３，８００円（本体価格５８，０００円、消費税５，８００円）**
　　ＢＵＫＵＰ会員価格　６７，１００円（本体価格６１，０００円、消費税６，１００円）
　　後援協会会員価格　６８，２００円（本体価格６２，０００円、消費税６，２００円）
　　一　般　価　格　７２，６００円（本体価格６６，０００円、消費税６，６００円）
（２日とも昼食はこちらで用意いたします）
定　員：　４０人

参考文献：「金融時事用語集」（２０２６年版）　　１，６５０円（税込み、送料実費）
この本は、最近のキーワードとなる金融時事用語約２００項目を厳選し、金融・証券・保険各界のエキスパートが時事的な観点から、用語の背景から直近のデータを使って平易・簡潔・具体的をモットーに解説したものです。
発行元　金融ジャーナル社　電話　０３－３２６１－８８２６
　　ＦＡＸ０３－３２６１－８８３９
　　https://www.nikkin.co.jp/journal.html　から購入できます。

銀行業務研修・基礎コース

カリキュラム

第１日目　１月２１日（木）
１０：３０～１７：００（１０：００受付開始）

はじめに

１．研修の狙いと概要

⑴銀行担当者/SE に求められるもの
⑵情報・ノウハウをいかにして収集するのか

２．銀行の基本的機能と組織・業務
⑴銀行の役割とその機能、銀行の種類とその業務範囲及び関連法規
⑵銀行業務と業務フロー
⑶銀行の組織、本部と営業店、ｾﾝﾀｰ等
⑷銀行のイベントと銀行員の日常業務
⑸銀行の中期経営計画など

３．銀行の取扱い業務
⑴銀行の三大業務
・預金
・貸出
・為替

第２日目　１月２２日（金）
９：３０～１６：００（９：００受付開始）

３．銀行の取扱い業務
⑵そのほか付随業務等
・自動振替
・保管業務
・代理業務

４．銀行業務におけるシステムの位置づけ
⑴銀行システムとシステム部
⑵銀行システムとオープン API
⑶FISC の安全対策基準と障害対応

５．銀行システムをめぐる最近の動向
⑴フィンテックについて
⑵サイバーセキュリティ
⑶ AML/CFT 共同化対応
⑷デジタル・生成 AI
⑸各行の新システムとクラウド化
⑹その他

（２日間とも昼食はこちらで用意いたします）

ＦＡＸ　０３－３２６１－４５７０　セミナー事務局まで

２１

ベンダー・金融機関関連会社社員のための

第１５９回　銀行業務研修・基礎コース

ホームページ用受講申込書

2027年1月21日(木)～22日(金)　開催

貴社名			
所在地　〒 Ｅメール：　　オンライン受講　（　　）			
連絡責任者　　ＴＥＬ			
部署・役職　　ＦＡＸ			
	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職
1			
2			
3			
4			.

※お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送します。

※一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料　Ａ：研究会会員価格　　６３，８００円（本体価格５８，０００円）

Ｂ：BUNKUP 会員価格　６７，１００円（本体価格６１，０００円）

Ｃ：後援団体会員価格　６８，２００円（本体価格６２，０００円）

Ｄ：一般価格　　７２，６００円（本体価格６６，０００円）

（２日間とも昼食はこちらで用意いたします）

お申し込み・お問い合わせは　日本金融通信社

ＴＥＬ　０３－３２６１－４５５０　ＦＡＸ　０３－３２６１－４５７０　まで。

ｅ－ｍａｉｌ　k-info@nikkin.co.jp

注：(振込先銀行)　みずほ銀行　市ヶ谷支店　普通預金　１７９７０４２

(名義)　**株式会社　日本金融通信社**　　**振込予定日（できるだけご記入ください）**　　月　　日

受講についてのお願い

①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。

②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。

③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下３桁（枝番数字）を付記してください。
　振込手数料は貴社でご負担をお願い申し上げます。

④開催日前、６日以内のキャンセルはできません。

⑤講演中は、録音・撮影ならびに携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。

⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。

⑦オンライン受講の場合は、一人が１ID となります。